

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年08月06日

計画の名称	長崎県住みよか住まいづくり・まちづくり計画（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	長崎県,長崎市												
計画の目標	公的賃貸住宅の整備等を実施し、中心市街地において地域の特性を生かした住まいづくり・まちづくりを促進することにより、県民にとってより満足度の高い住環境の形成を図ると共に、地域の活性化に繋げ、賑わいのある街なみを形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13,968	A	13,968	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R6末
1	県営住宅のバリアフリー化率 県営住宅のバリアフリー化率（%） （県営住宅のバリアフリー化率）＝（県営住宅のバリアフリー化された戸数）／（県営住宅の総戸数）	54%	%	58%
2	新大工町地区 市街地再開発事業 新大工町地区における1日当たりの歩行者通行量（平日・休日の合計）を、令和4年度にかけて約4%増加する。 （長崎市）新大工町地区 市街地再開発事業 新大工町地区において、毎年7月頃に平日と休日の各1日ずつ計測した歩行者通行量を合計して算出する。	11360人	人	11815人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業実施主体において評価を実施し、県が取りまとめを行った。

事後評価の実施時期

令和7年8月

公表の方法

長崎県ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

各事業の定量的指標の実績値による

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も、地域住宅計画等に基づき、住環境の向上を図る。

